

湯政第347号  
平成18年3月24日

湯沢市総合振興計画審議会  
会長 高久臣一様

湯沢市長 鈴木俊夫

### 湯沢市総合振興計画について(諮問)

湯沢市総合振興計画審議会条例(平成17年湯沢市条例第235号)第2条第1号及び同条第2号の規定に基づき、湯沢市総合振興計画(基本構想・基本計画)について、貴審議会の意見を求めます。

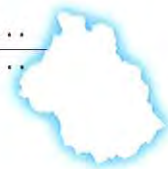
平成18年8月11日

湯沢市長 鈴木俊夫様

湯沢市総合振興計画審議会  
会長 高久臣一

### 湯沢市総合振興計画の基本構想について(答申)

平成18年3月24日付け湯政第347号で諮問されました「湯沢市総合振興計画(基本構想・基本計画)」の内、基本構想につきまして、四市町村の合併時に策定された「湯沢市まちづくり計画(新市建設計画)」を基本とするとともに、市民意向調査、自治組織意見聴取会等の結果を踏まえ、慎重に審議を重ね、別冊のとおり取りまとめましたので、湯沢市総合振興計画審議会条例第2条の規定に基づき答申いたします。



平成19年2月27日

湯沢市長 鈴木俊夫 様

湯沢市総合振興計画審議会  
会長 高久臣一

## 湯沢市総合振興計画の基本計画について(答申)

平成18年3月24日付け湯政第347号で諮問されました「湯沢市総合振興計画(基本構想・基本計画)」の内、基本計画につきまして、四市町村の合併時に策定された「湯沢市まちづくり計画(新市建設計画)」を基本とするとともに、市民意向調査、自治組織意見聴取会等の結果を踏まえ、慎重に審議を重ね、別冊のとおり取りまとめましたので、湯沢市総合振興計画審議会条例第2条の規定に基づき答申いたします。

なお、今後の本計画の推進にあたっては、特に下記事項に努められるよう要望いたします。

### 記

1. 次世代に無用な負担を残さないように、事業の重要性や必要性、緊急性を検証するとともに、財政バランスを確保しながら事業展開を図ること。
2. 各地域の特性を尊重しつつも、特定の地域を偏重することなく、市全体の活性化を図るまちづくりを行うこと。
3. 今後、基本方針や主な取り組み等について、根源的な方向転換があった場合には、審議会に報告し意見を求めること。



# 湯沢市総合振興計画審議会委員名簿

(任期:平成18年1月1日~19年12月31日)

番号	所属団体	職名	氏名	備考
1-1	官公署	国土交通省 湯沢河川国道事務所所長	伊藤 和久	18. 1. 1 ~ 18. 8. 31
1-2	〃	国土交通省 湯沢河川国道事務所所長	貫名 功二	18. 9. 1 ~
2-1	〃	雄勝地域振興局総務企画部長	武田 哲也	18. 1. 1 ~ 18. 3. 31
2-2	〃	雄勝地域振興局総務企画部長	大久保 努	18. 4. 1 ~
3	教育委員会	湯沢市教育委員長	石川 裕子	
4	農業委員会	湯沢市農業委員会農政部会	本多 茂	
5	商工業団体	湯沢商工会議所	高久 臣一	会長
6	〃	ゆざわ小町商工会	兼子 賢一	
7	農業団体	こまち農業協同組合	岩井川 光雄	
8	公共的団体	湯沢市雄勝郡医師会	小野崎 幾之助	
9	〃	湯沢市体育協会	前田 貞一	
10	〃	湯沢市芸術文化協会	豊嶋 潤一	
11	〃	湯沢市社会福祉協議会	中川 秀悦	
12	〃	湯沢青年会議所	松田 悦子	
13	〃	連合秋田湯沢地区連絡会	麻生 繁雄	
14	〃	湯沢市連合婦人会	佐藤 慎子	
15	〃	雄勝郡連合婦人会	井上 繁子	
16	〃	湯沢市観光協会	小原 新治	副会長
17	〃	稲川物産観光協会	佐藤 鉄也	
18	地域自治組織	湯沢地域行政員連合会	佐藤 賢治	
19	〃	稲川地域自治連絡協議会	阿部 修悦	
20	〃	雄勝野づくり協議会	高岡 正	
21	〃	皆瀬地域自治組織 集落代表者会議	中山 諭	
22	知識経験者		富谷 美智子	(湯沢)
23	〃		高橋 みどり	(稲川)
24	〃		榮喜 絹子	(雄勝)
25	〃		佐藤 美佐子	(皆瀬)

(敬称略)



## 総合振興計画の策定経過

日付	会議名等	内容・経過
平成18年1月22日	第1回総合振興計画審議会	・策定に関する基本方針 ・審議会運営スケジュール
平成18年3月1～13日	市民アンケート	配付数:2,123 回収数:1,117
平成18年3月24日	第2回総合振興計画審議会	・基本構想、基本計画諮問
平成18年4月20日	地域自治組織連絡協議会等の意見聴取会	皆瀬地域
平成18年4月21日	地域自治組織連絡協議会等の意見聴取会	雄勝地域
平成18年4月24日	地域自治組織連絡協議会等の意見聴取会	稲川地域
平成18年5月2日	地域自治組織連絡協議会等の意見聴取会	(社)湯沢青年会議所
平成18年5月24日	地域自治組織連絡協議会等の意見聴取会	湯沢地域(湯沢地区)
平成18年5月24日	第3回総合振興計画審議会	・基本構想骨子(案)
平成18年7月10日	第4回総合振興計画審議会	・基本構想構成(案) ・基本構想イメージ
平成18年8月10日	第5回総合振興計画審議会	・基本構想(答申案) ・基本計画構成内容(案)
平成18年8月11日	基本構想(答申)	
平成18年10月6日	第6回総合振興計画審議会	・基本目標ごとの主な施策
平成18年10月11日	第7回総合振興計画審議会	・基本目標ごとの主な施策 ・地域別重点施策事業
平成18年11月13日	第8回総合振興計画審議会	・地域別重点施策事業
平成19年1月12日	第9回総合振興計画審議会	・地域別重点施策事業 ・基本目標ごとの主な施策 ・基本計画のイメージ
平成19年2月6日	第10回総合振興計画審議会	・地域別重点施策事業 ・総合振興計画地域重点施策事業 財政見直し ・基本計画(素案)
平成19年2月15日	第11回総合振興計画審議会	・基本計画(素案) ・基本計画答申書(案)
平成19年2月27日	基本計画案(答申)	



# 市民意向調査概要報告書

- ① 調査目的：総合計画の策定に当たり、広く市民の意見や要望を把握し、その意向を計画づくりに反映することを目的とする。
- ② 調査期間：平成18年3月1日～3月13日
- ③ 調査対象：湯沢市に在住している20歳以上の市民
- ④ 調査方法：配布郵送調査法
- ⑤ 配布数及び回収状況

表1 全体の回収率

配布数	回収数	回収率
2,123	1,117	52.6%

表2 地区別回収率

旧市町村名	配布数	回収数	回収率
旧湯沢市	1,286	647	50.3%
旧稲川町	381	215	56.4%
旧雄勝町	341	178	52.2%
旧皆瀬村	115	77	67.0%
合計	2,123	1,117	52.6%

表3 男女別回収率

性別	配布数	回収数	回収率
男	1,002	493	49.2%
女	1,121	606	54.1%
不明	—	18	—
合計	2,123	1,117	52.6%

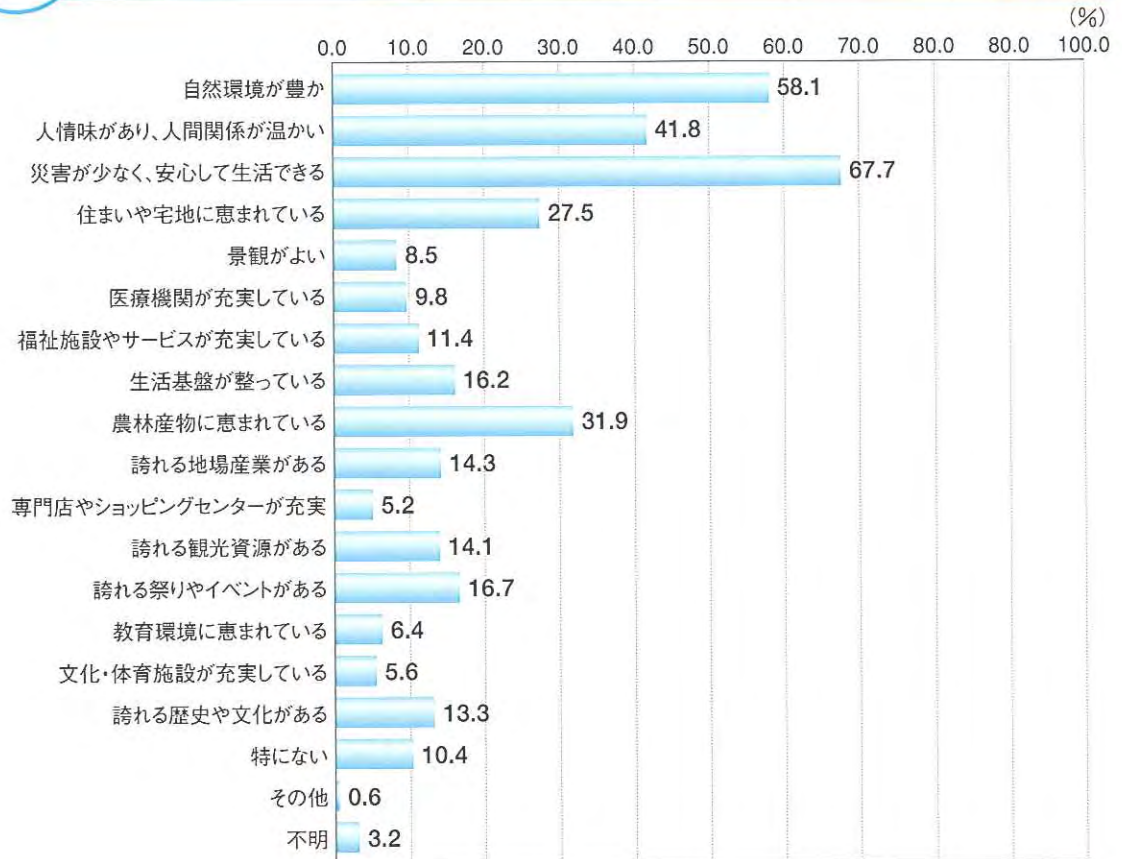
表4 年代別回収率

年代	配布数	回収数	回収率
20代	217	82	37.8%
30代	257	89	34.6%
40代	332	180	54.2%
50代	403	226	56.1%
60代	334	209	62.6%
70歳以上	580	331	57.1%
合計	2,123	1,117	52.6%



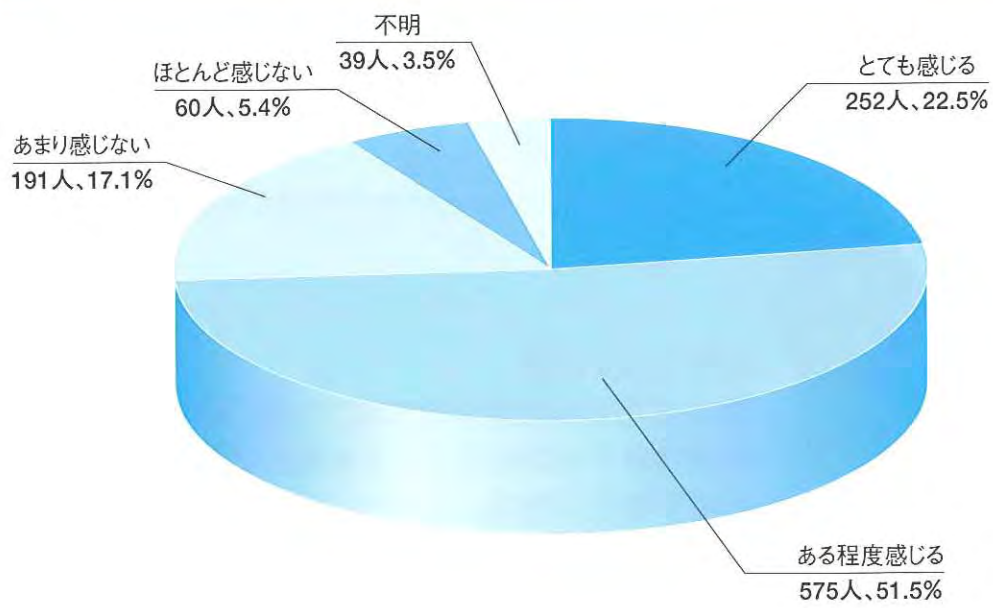
## 問1 あなたが住んでいる地区のよさはどんなところだと思いますか？

(複数回答)



資料編

## 問2 あなたは新しい湯沢市、または、あなたがこれまで暮らしてきた市・町・村に、自分のまちとしての愛着を感じますか？





### 問3

あなたは、次の各項目について、現状をどのように感じていますか？  
また、今後それがどのくらい重要と考えますか？

#### 満足度 上位

- ・安全な飲料水の供給
- ・住民健(検)診など健康の維持・向上を図るサービスの充実
- ・消防・救急救命体制の充実
- ・治安・防犯・交通安全への取り組み
- ・ゴミ処理・減量化、リサイクルに向けた取り組み

#### 満足度 下位

- ・各種産業の担い手の育成
- ・起業や就労機会拡大への支援
- ・個性的な魅力を備えた商店街の振興
- ・福祉・環境・IT(情報技術)関連など新産業の育成
- ・工業基盤の整備や優良企業の誘致

#### 重要度 上位

- ・除排雪体制の充実、防雪柵や消・融雪施設などの整備
- ・ゴミ処理・減量化、リサイクルに向けた取り組み
- ・消防・救急救命体制の充実
- ・治安・防犯・交通安全への取り組み
- ・医療機関の充実

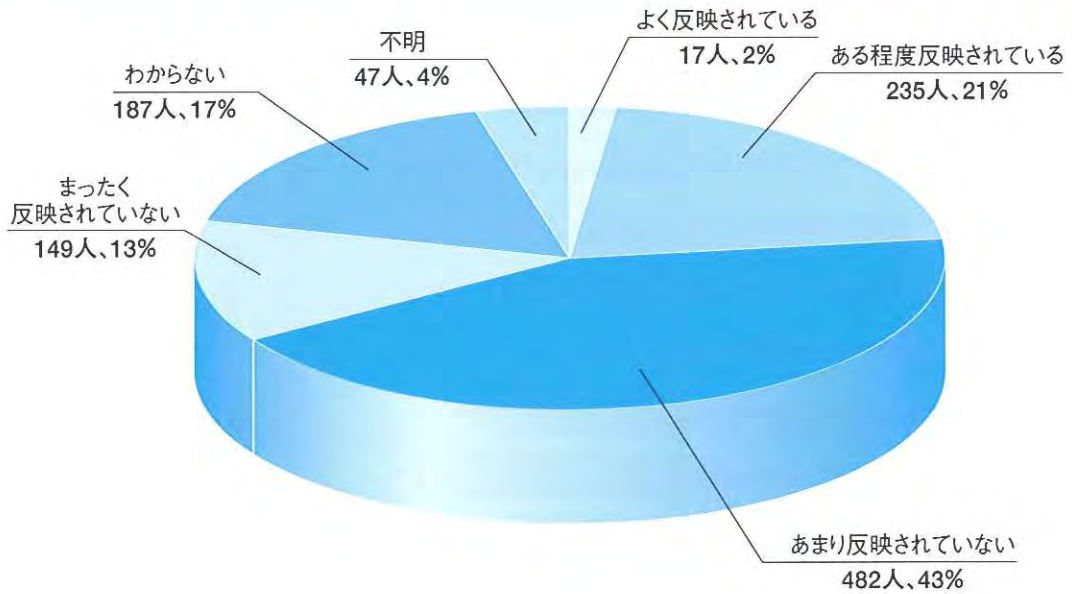
#### 重要度 下位

- ・国際交流の推進
- ・男女共同参画社会形成に向けた取り組み
- ・集落営農や組織化などによる新しい農林業経営体の育成
- ・住宅や宅地の整備
- ・IT(情報技術)を活用した行政サービスの推進



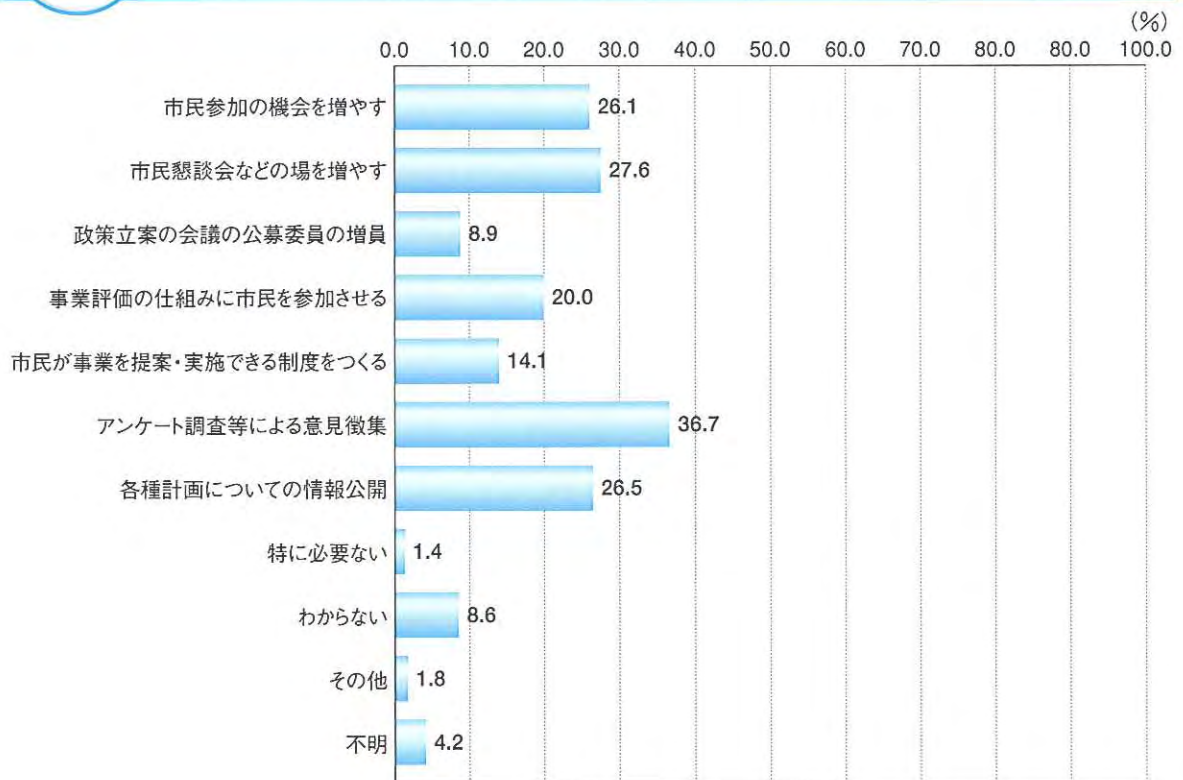


## 問4 市民の意見がまちづくりに反映されていると思いますか？



## 問5 市民の意見を市政に反映するために、何が必要だと思いますか？

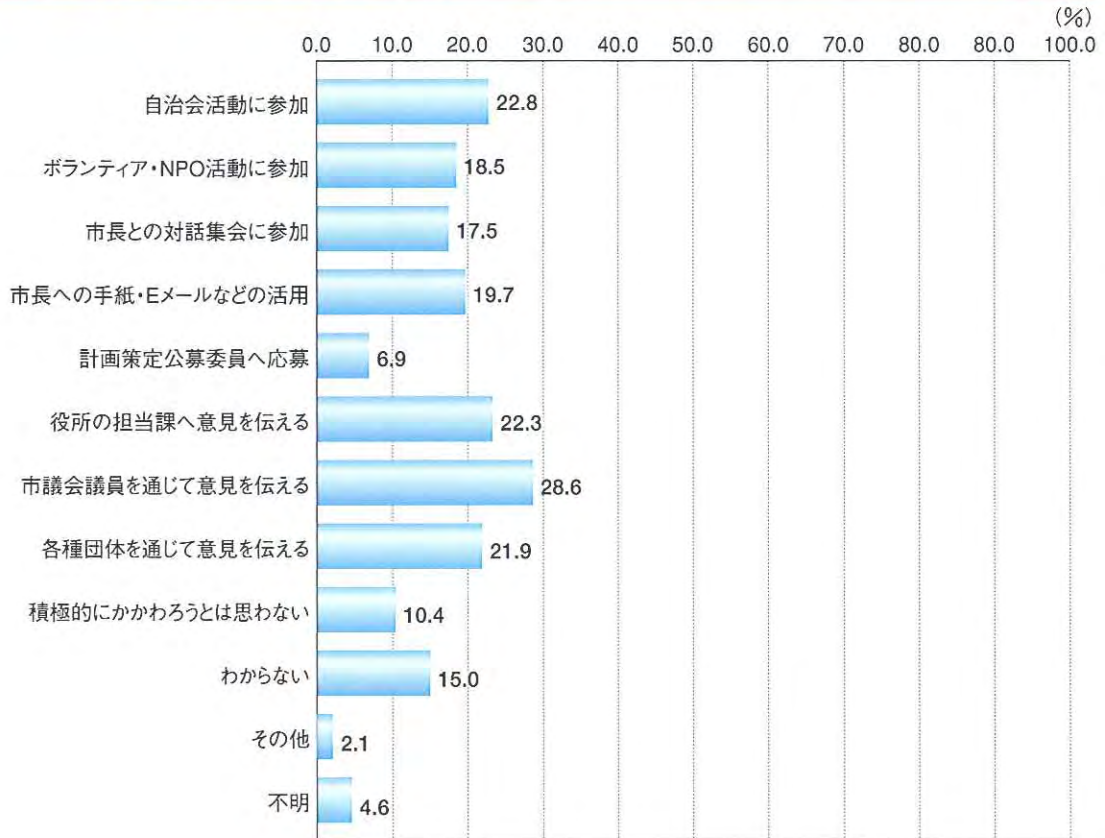
(複数回答)



## 問6

湯沢市では今後、市政のさまざまな場面で市民と協働のまちづくりを進めていこうと考えていますが、あなたはどのようにしてまちづくりに参画することができますか？

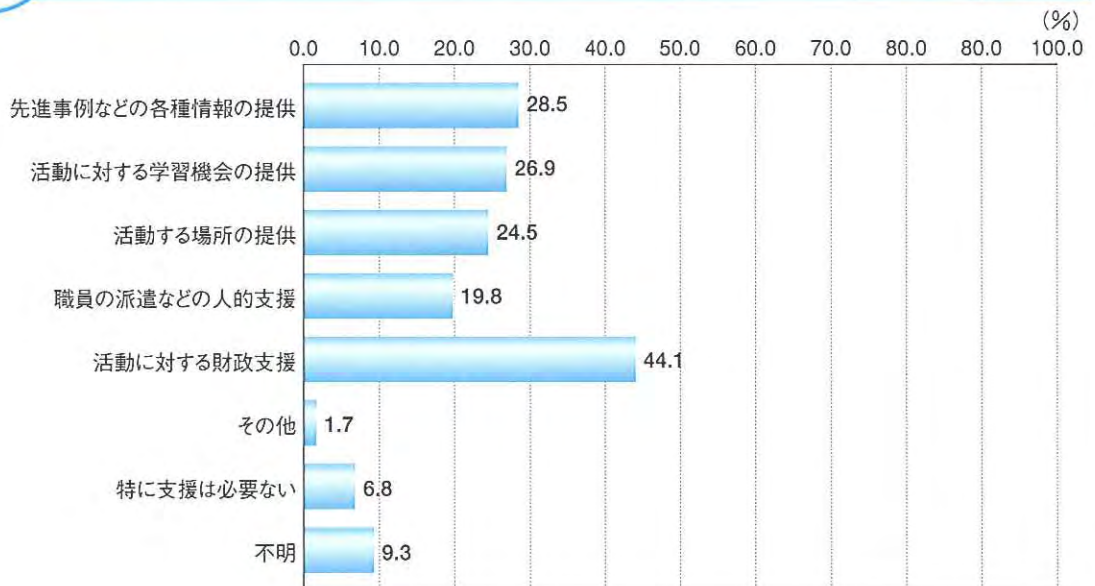
(複数回答)



## 問7

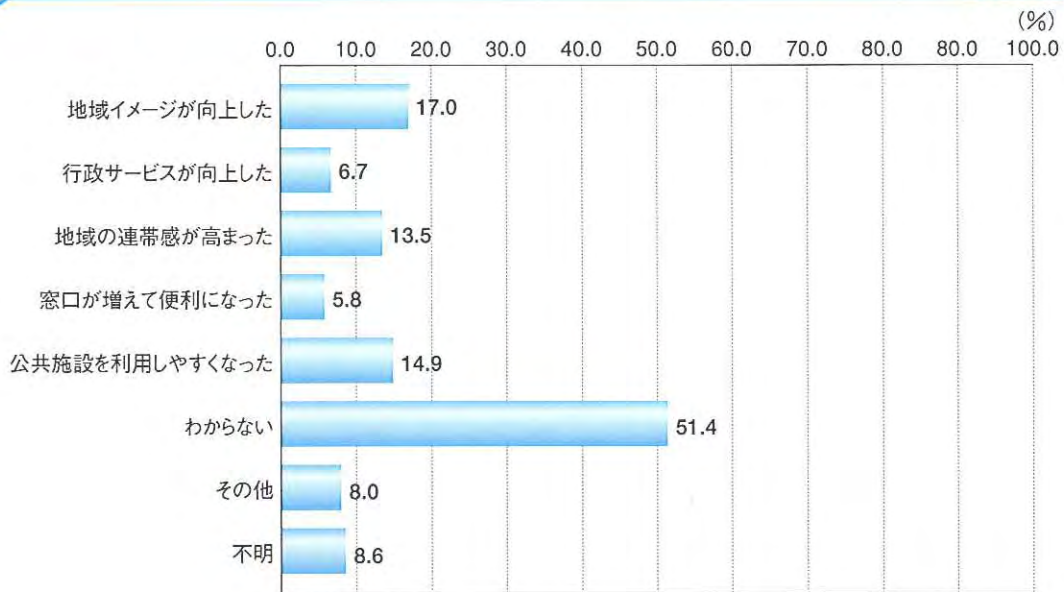
あなたが地域活動をするうえで、行政の支援が必要だと思うことは何ですか？

(複数回答)

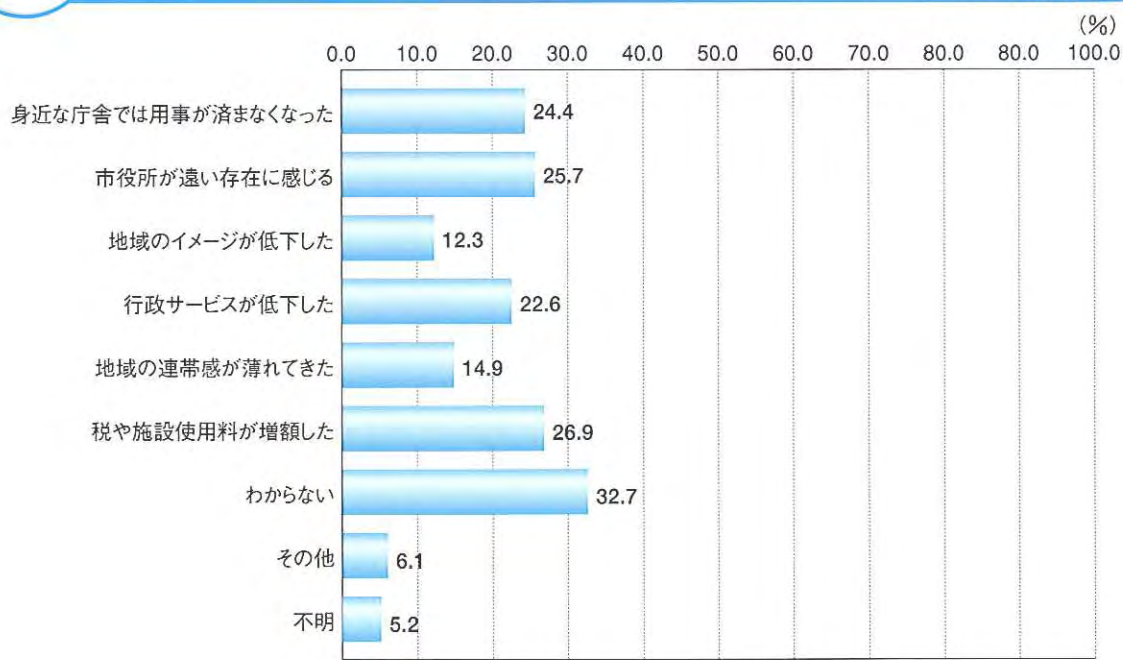




**問8** あなたは合併してどのようなことがよくなったと思いますか？ (複数回答)



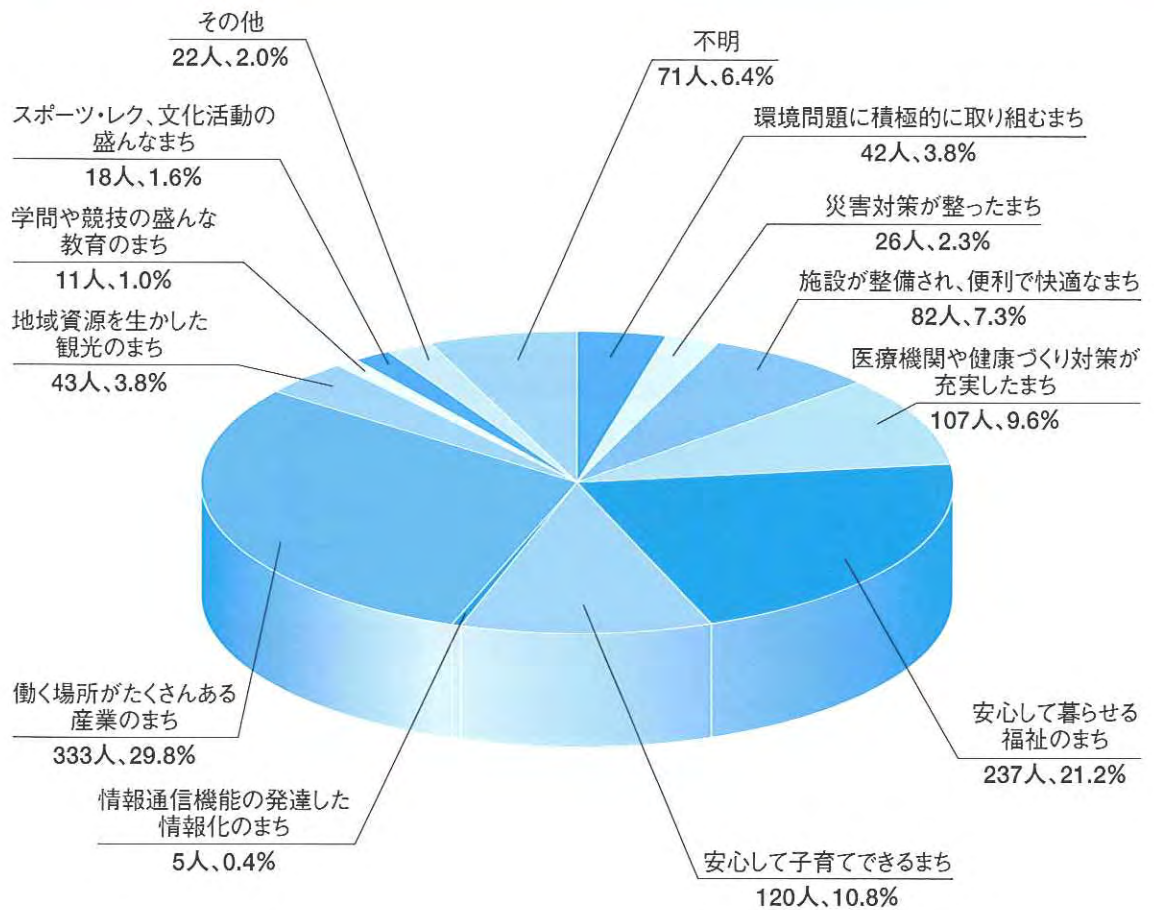
**問9** あなたは合併してどのようなことが悪くなったと思いますか？ (複数回答)



資料編



**問10** 湯沢市が今後、どのようなまちになってほしいと思いますか？

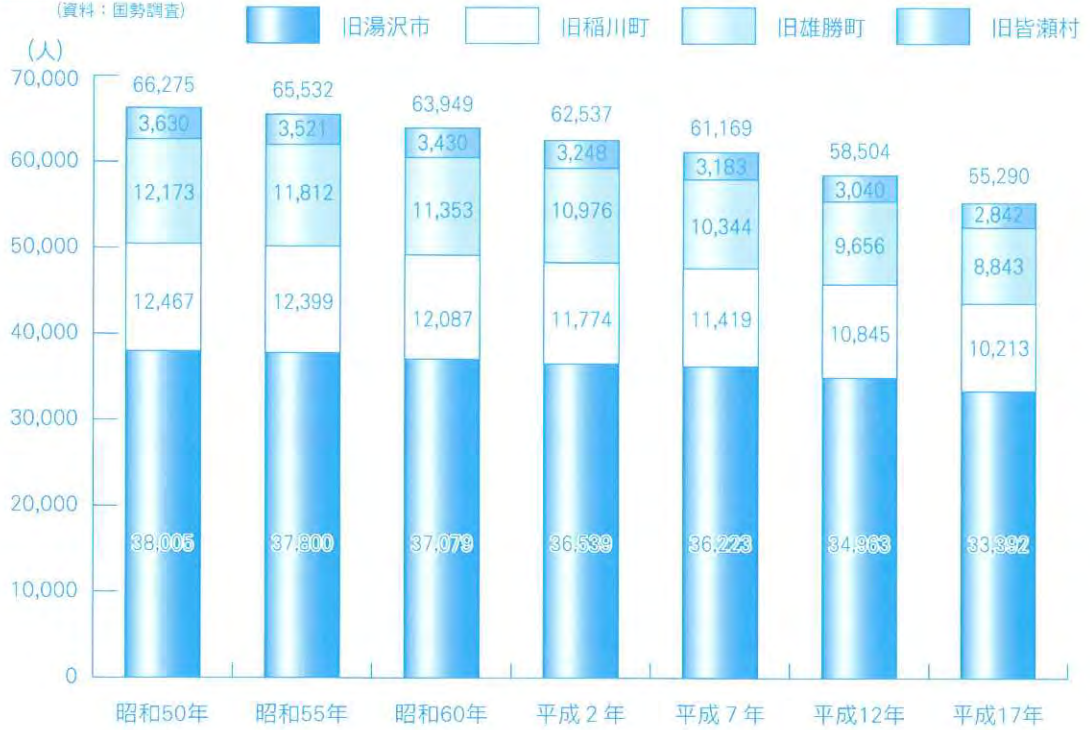


# 基礎資料

## 人口と自然

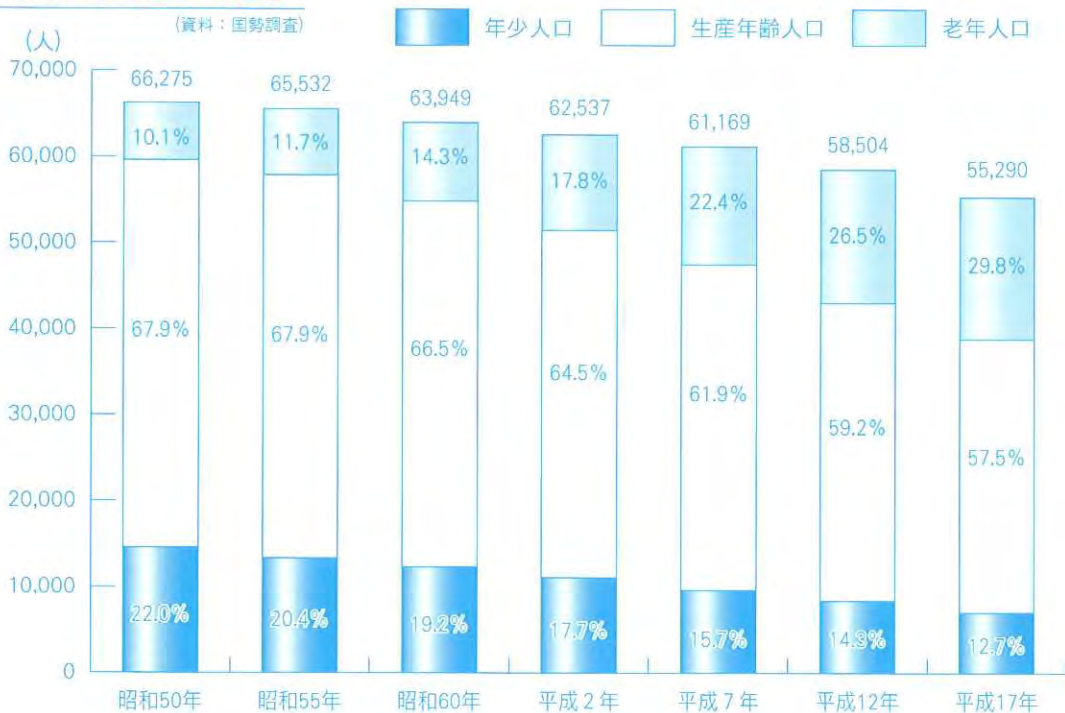
### 人口の推移

(資料：国勢調査)



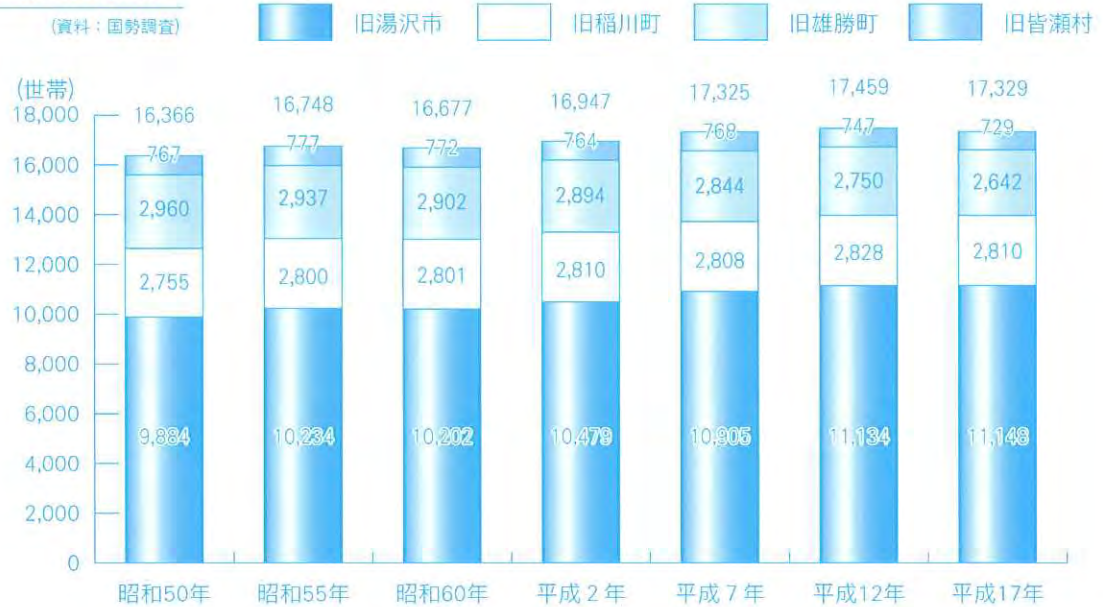
### 年齢別人口比率の推移

(資料：国勢調査)



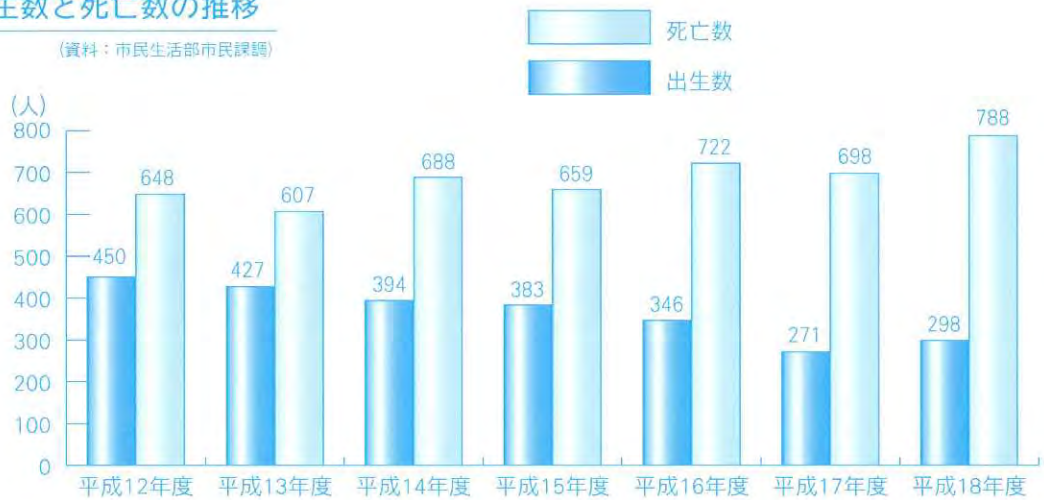
## 世帯数の推移

(資料：国勢調査)



## 出生数と死亡数の推移

(資料：市民生活部市民課)



## 降水量等の状況

(資料：広域圏消防本部調) “-”は観測数値なし

区分	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	
降水量 (年間累計)	1,641.1 mm	1,868.8 mm	1,351.2 mm	1,544.8 mm	1,315.5 mm	1,169.0 mm	
気温(平均)	年間	10.8℃	10.5℃	10.8℃	11.6℃	11.9℃	11.3℃
	1月	-3.3℃	-2.3℃	-2.3℃	-1.2℃	-1.4℃	-1.9℃
	8月	24.4℃	24.5℃	22.9℃	23.3℃	25.5℃	25.9℃
最大積雪深	140 cm	140 cm	140 cm	70 cm	- cm	- cm	
累計降雪量	1,348.0 cm	844.3 cm	515.0 cm	562.5 cm	- cm	- cm	
降雪日数	88日	77日	52日	68日	-日	-日	

## 土地利用状況

(資料：土地利用現況調査)  
平成17年10月1日現在

区分	面積 (ha)	割合 (%)
田	5,940	7.5
畑	985	1.2
森林	63,981	81.0
原野	1,175	1.5
水面・河川・水路	2,397	3.0
宅地	1,296	1.6
道路	1,654	2.1
その他	1,644	2.1
合計	79,072	100.0



## 生活環境

### 道路の状況

(資料：道路現況調査) 平成18年4月1日現在

区分	路線数	総延長 (m)	実延長 (m)	改 良		舗 装	
				改良済延長 (m)	改良率 (%)	舗装済延長 (m)	舗装率 (%)
国道	4	141,118	113,054	105,952	93.7	113,054	100.0
県道	14	146,618	132,620	93,822	70.7	111,347	84.0
市道	1,658	830,453	806,655	500,485	62.0	538,701	66.8

### 雪寒施設延長状況

(資料：建設部建設課調) 平成18年4月1日現在

単位：m

区分	国 道	県 道	市 道	合 計
流 雪 溝	9,362.0	23,039.0	57,049.4	89,450.4
消雪パイプ	1,386.0	492.0	5,272.5	7,150.5
車道無散水消雪		649.6		649.6
歩道無散水消雪	6,536.0	4,082.1	950.0	11,568.1

### 交通事故発生件数の推移

(資料：湯沢警察署調)

単位：件・人

区分	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年
件数	214	176	196	161
死者	8	2	3	6
傷者	245	226	262	210

### 火災発生件数の推移

(資料：広域圏消防本部調)

区分	火 災 件 数 (件)					死 傷 者 (人)	
	合計	建物	山林原野	車両	その他	死者	負傷者
平成16年	41	23	7	3	8	5	12
平成17年	24	16	1	3	4	3	1
平成18年	25	14	1	4	6	4	5

### 消費者トラブル件数の推移

(資料：市民生活部生活環境課調)

単位：件

区分	消費者相談件数
平成8年度	111
平成9年度	106
平成11年度	146
平成13年度	184
平成14年度	187
平成15年度	294
平成16年度	405
平成17年度	202
平成18年度	156

※平成8年度～平成16年度数値は、旧湯沢市数値

### 救急出動件数の推移

(資料：広域圏消防本部調)

単位：件・人

区分	救急出動件数	搬送人員
平成16年	1,616	1,446
平成17年	1,802	1,630

### ごみ処理状況

(資料：市民生活部生活環境課調)

単位：t

区 分	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度
燃えるごみ	16,762	17,260	17,450	17,305	17,165	16,651
燃えないごみ	1,442	1,452	1,190	1,126	1,103	698
古 紙	1,681	1,487	1,517	1,548	1,640	1,685
缶 類	277	287	307	321	284	254
び ん 類	782	729	769	758	799	775
合 計	20,944	21,215	21,233	21,058	20,991	20,063

## 水道普及率

(資料：秋田県生活環境文化部生活衛生課調) 平成17年3月31日現在

区分	行政区域内 総人口 (A)	上水道		簡易水道		専用水道		合計		普及率 (%) (B)/(A)
		施設数	現 在 給水人口	施設数	現 在 給水人口	施設数	現 在 給水人口	施設数	給水人口 (B)	
湯沢市	55,513	2	34,904	27	11,589	9	238	38	46,731	84.2
秋田県	1,150,438	34	820,455	262	193,608	105	7,766	401	1,021,829	88.8

## 汚水処理人口普及率

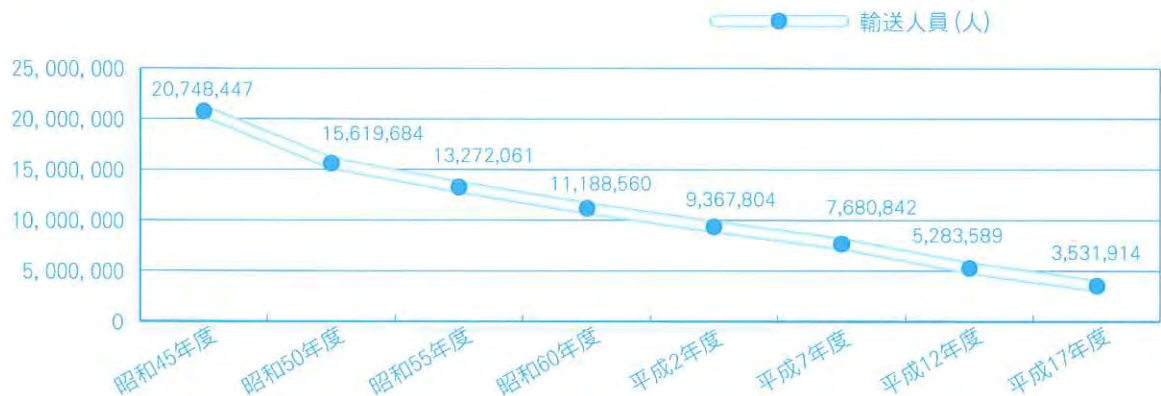
(資料：秋田県建設交通部下水道課調) 平成18年3月31日現在

単位：人・%

区分	住民基本 台帳人口	公共下水道	農業集落 排水	漁林集落等	合併浄化槽	合 計
湯沢市	56,326	19.8	6.1		15.4	41.3
秋田県	1,156,356	50.9	9.5	0.4	8.9	69.7

## 一般乗合事業（バス）輸送人員の推移

(資料：羽後交通㈱調)



※数値は、羽後交通㈱全体の数値

## 地域情報化指標（秋田県）

(資料：情報通信白書)

区分	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年
携帯電話人口普及率	38.6%	46.4%	49.9%	51.9%
PHS人口普及率	3.5%			
インターネット人口普及率	32.6%	35.2%	32.1%	36.4%

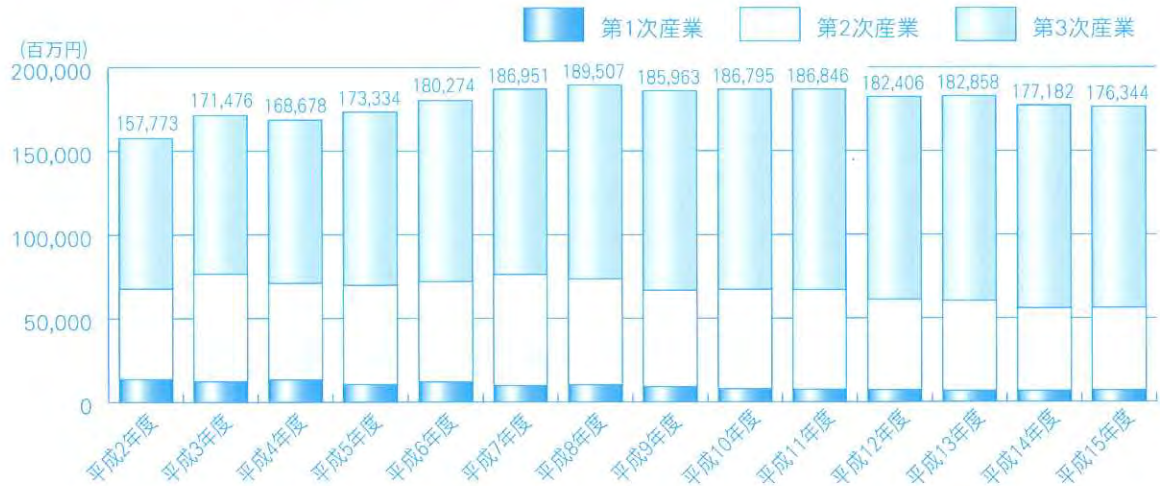
※携帯電話・PHS人口普及率の平成15年以降は合計値。



# 産 業

## 市内総生産の推移

(資料：秋田県市町村民経済計算年報)



## 保有形態別森林面積の状況

(資料：秋田県林業統計) 平成18年度

単位：ha

区分		面積	
国有林		29,916	
民有林	公有林	県	671
		市	1,976
		財産区	1,841
		小計	4,488
	私有林	個人	14,099
		緑資源機構	1,169
		林業公社	1,306
		会社	2,097
		寺社	324
		その他	9,088
		小計	28,083
		民有林計	32,571
	合計	62,487	

## 木材価格の推移

(資料：農林水産省「木材価格」)

単位：円/m<sup>3</sup>

区 分	全国価格		
	スギ 中丸太 14~22cm 3.65~4m	ヒノキ 中丸太 14~22cm 3.65~4m	米ツガ 丸太 30cm 6m
平成元年	25,300	65,800	23,800
平成2年	26,000	67,600	25,700
平成3年	25,000	65,500	24,500
平成4年	22,700	59,000	24,500
平成5年	23,400	59,000	27,300
平成6年	22,400	57,900	27,000
平成7年	21,700	53,400	25,900
平成8年	22,400	53,800	26,600
平成9年	21,100	49,100	26,400
平成10年	18,900	43,100	24,900
平成11年	18,800	42,400	23,700
平成12年	17,200	40,200	22,300
平成13年	15,700	37,800	21,900
平成14年	14,000	31,500	21,700
平成15年	14,300	31,600	21,400
平成16年	13,500	29,400	22,600
平成17年	12,400	25,500	23,000
平成18年	12,700	26,200	23,800

## 米価の推移

(資料：(財)全国瑞穂食糧検査協会「米麦データブック 平成18年版」)

単位：円

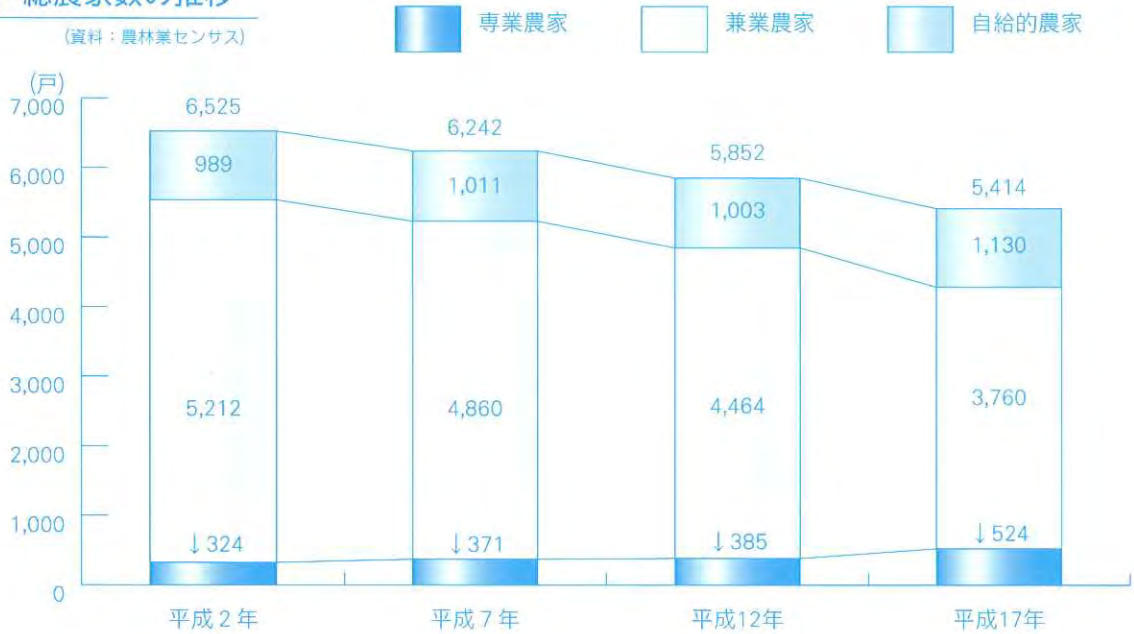
区分	米価 (政府買入価格)
平成8年	16,392
平成9年	16,217
平成10年	15,805
平成11年	15,528
平成12年	15,104
平成13年	14,708
平成14年	14,295
平成15年	13,820
平成16年	13,845
平成17年	14,110

※16年産から入札契約が基本となり、政府買入価格は、入札、再入札及び随意契約の全銘柄落札加重平均価格となっている。



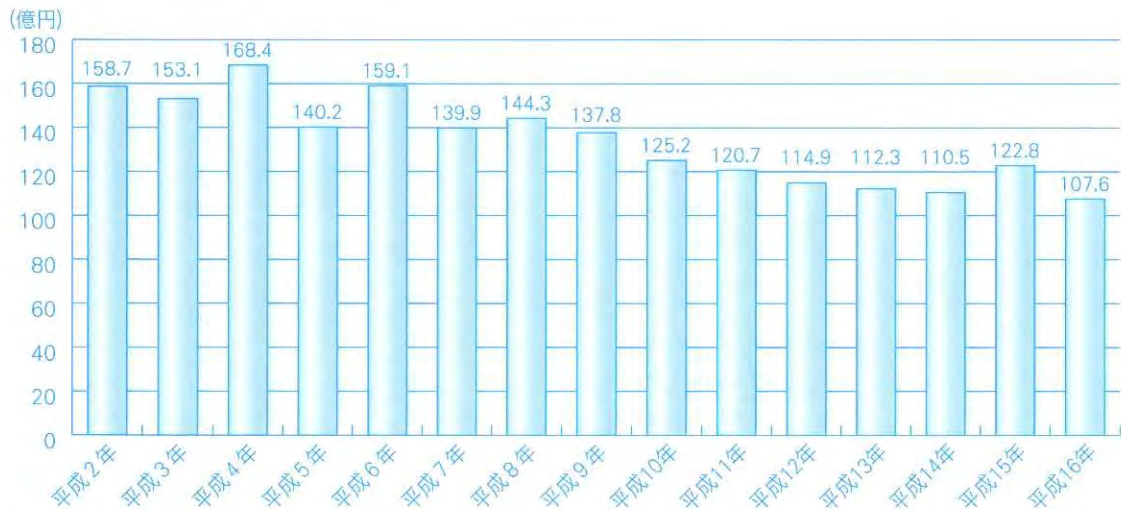
## 総農家数の推移

(資料：農林業センサス)



## 農業粗生産額の推移

(資料：生産農業所得統計)



## 農業従事者数の推移

(資料：農林業センサス)

単位：人

区分	農業従事者数			65歳以上従事者の割合
	15～64歳	65歳以上	計	
平成2年	13,947	2,893	16,840	17.2%
平成7年	11,655	3,508	15,163	23.1%
平成12年	10,778	4,634	15,412	30.1%

### 中心市街地空き店舗数の推移

(資料：産業経済部商工観光課調)

区分	店舗数
平成9年度	19
平成11年度	11
平成12年度	15
平成13年度	19
平成14年度	20
平成16年度	21
平成17年度	15

### 有効求人倍率の推移

(資料：ハローワーク湯沢調)

区分	月間有効求人倍率
平成12年度	0.82
平成13年度	0.41
平成14年度	0.38
平成15年度	0.44
平成16年度	0.48
平成17年度	0.45
平成18年度	0.59

※数値は、ハローワーク湯沢管内数値

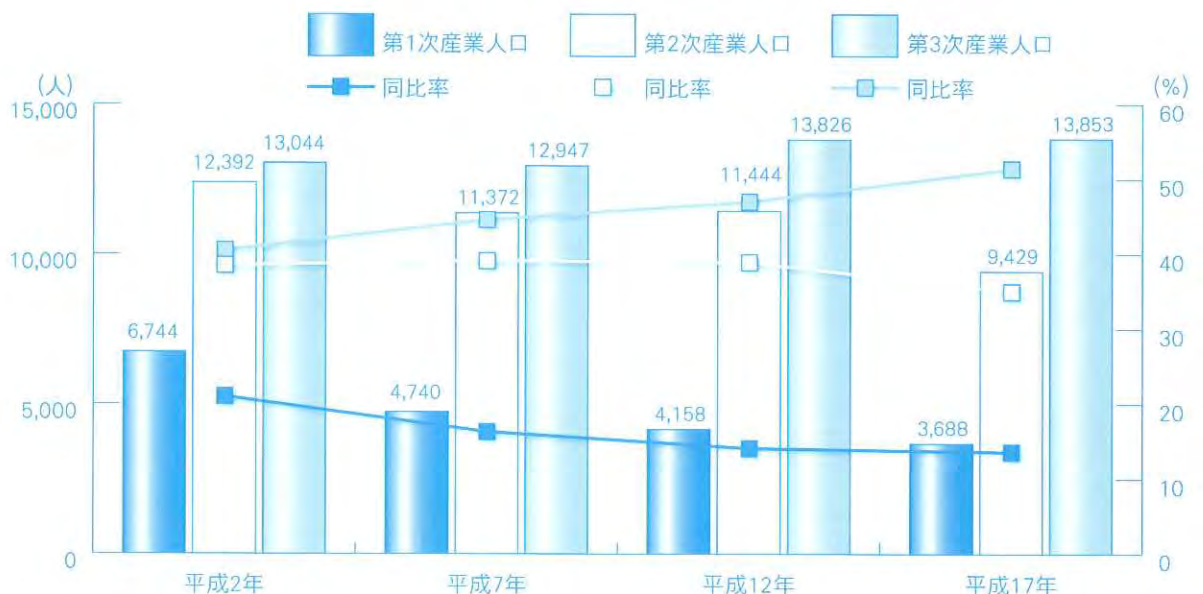
### 中心市街地通行者数の推移

(資料：湯沢商工会議所「湯沢市主要商店街等通行量調査」)



### 産業別就業人口の推移

(資料：国勢調査)



## 商業の状況

(資料：商業統計調査)

区分	商店数	従業者数 (人)	年間商品販売額 (百万円)
平成3年	1,285	5,203	123,838.2
平成6年	1,206	5,202	129,154.7
平成9年	1,115	4,843	131,298.3
平成11年	1,046	4,979	95,306.1
平成14年	938	4,653	79,087.5
平成16年	935	4,646	73,910.0

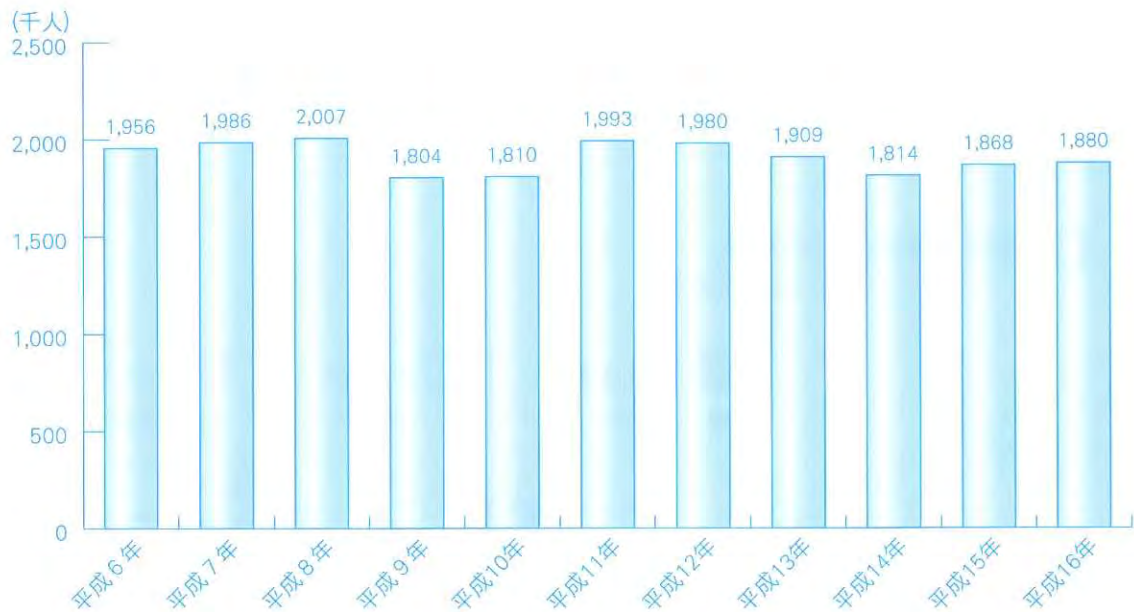
## 工業の状況

(資料：工業統計調査)

区分	事業所数	従業者数 (人)	製造品出荷額等 (百万円)
平成2年	330	8,621	86,259.0
平成3年	324	8,840	104,335.9
平成4年	320	8,701	100,668.5
平成5年	324	8,280	98,608.7
平成6年	317	7,996	99,554.7
平成7年	329	7,676	104,083.2
平成8年	301	7,260	95,371.6
平成9年	291	6,987	100,273.4
平成10年	300	6,925	95,925.4
平成11年	275	6,663	100,131.7
平成12年	269	6,676	100,386.7
平成13年	250	6,153	97,044.9
平成14年	240	6,192	85,230.0
平成15年	249	6,241	83,480.4
平成16年	221	6,039	83,985.7
平成17年	233	6,034	78,724.7

## 観光客の推移

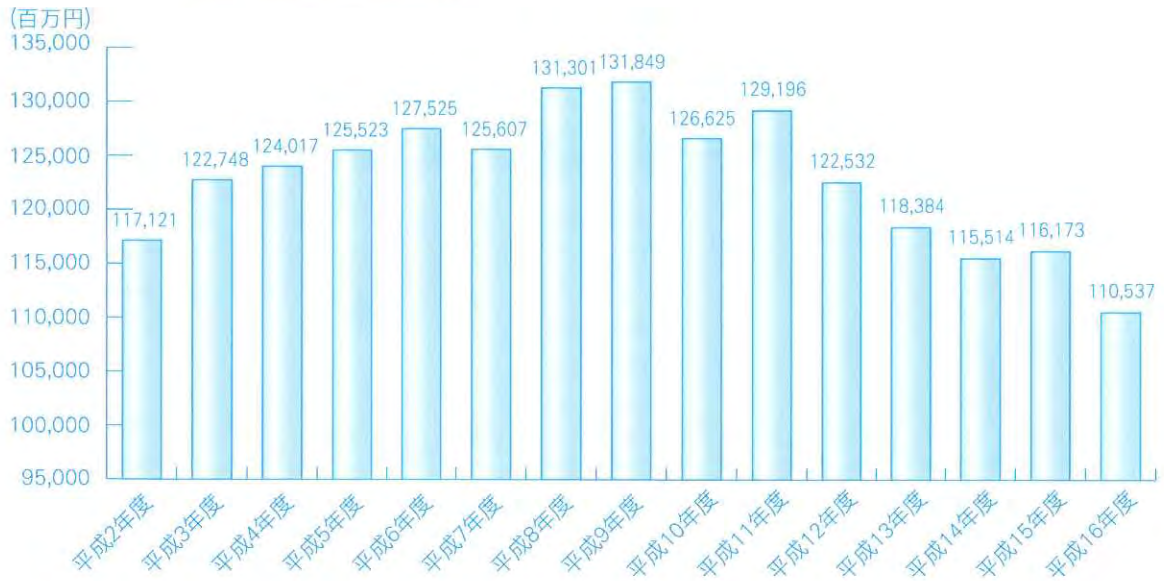
(資料：秋田県観光統計)





## 市民所得の推移

(資料：秋田県市町村民経済計算年報)



## 事業所数・従業員数の推移

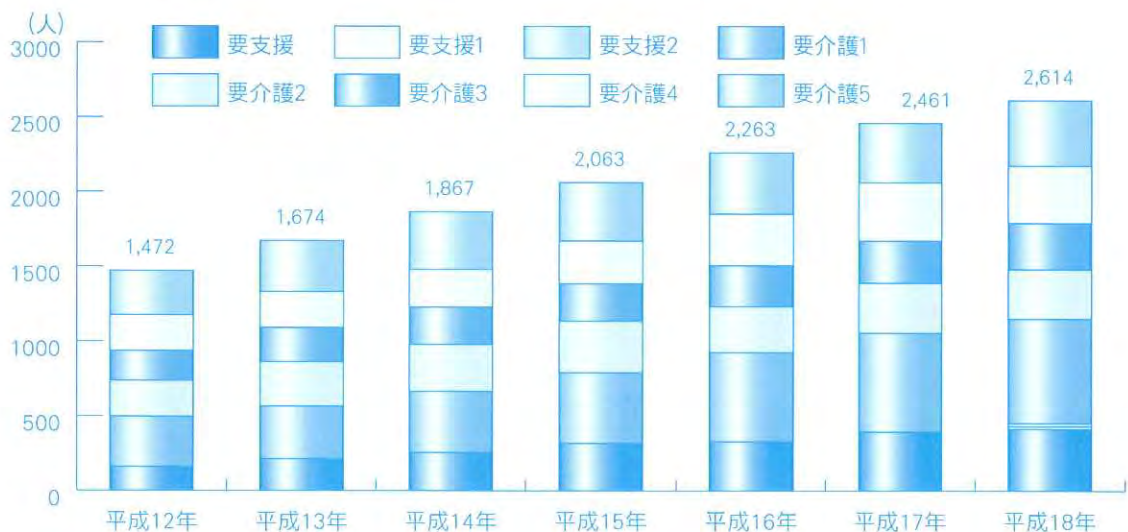
(資料：事業所・企業統計調査)

区分	民営事業所数	従業者数 (人)
平成3年	3,663	25,002
平成8年	3,710	25,205
平成11年	3,520	23,620
平成13年	3,399	23,149
平成16年	3,220	22,023

# 健康・福祉

## 介護保険認定者数の推移

(資料：福祉事務所長寿福祉課調) ※平成18年の要支援者数は経過的要介護者数



## 各種検診受診状況

(資料：市民生活部健康対策課調) 平成18年度

区分	対象者 (人)	受診者 (人)	受診率 (%)
結核検診	20,773	11,439	55.1
基本健康診査	18,286	8,315	45.5
胃がん検診	21,735	4,063	18.7
大腸がん検診	23,861	6,606	27.7
子宮がん検診	6,532	1,580	24.2
乳がん検診	6,601	1,455	22.0
前立腺がん検診	8,710	2,232	25.6
骨粗鬆症検診	1,959	395	20.2
歯周疾患検診	2,846	196	6.9
肝炎ウイルス検診	1,135	1,011	89.1

## 余暇時間の推移

(資料：厚生労働省「毎月勤労統計調査」)

1人平均月間実労働時間の推移

単位：時間

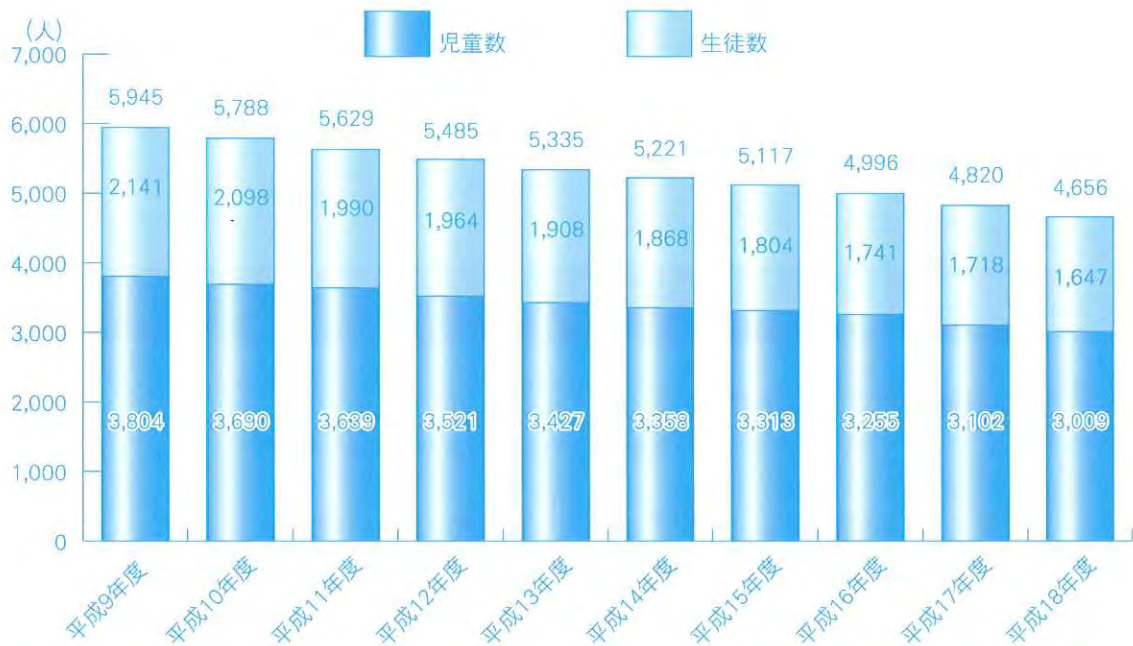
区分	総実労働時間	
	事業所規模 30人以上	事業所規模 5人以上
平成2年	171.0	172.0
平成7年	159.1	159.2
平成12年	154.9	154.4
平成17年	152.4	150.2

※数値は、全国数値

# 教 育

## 小・中学校児童・生徒数の推移

(資料：学校基本調査)



## 指定文化財の状況

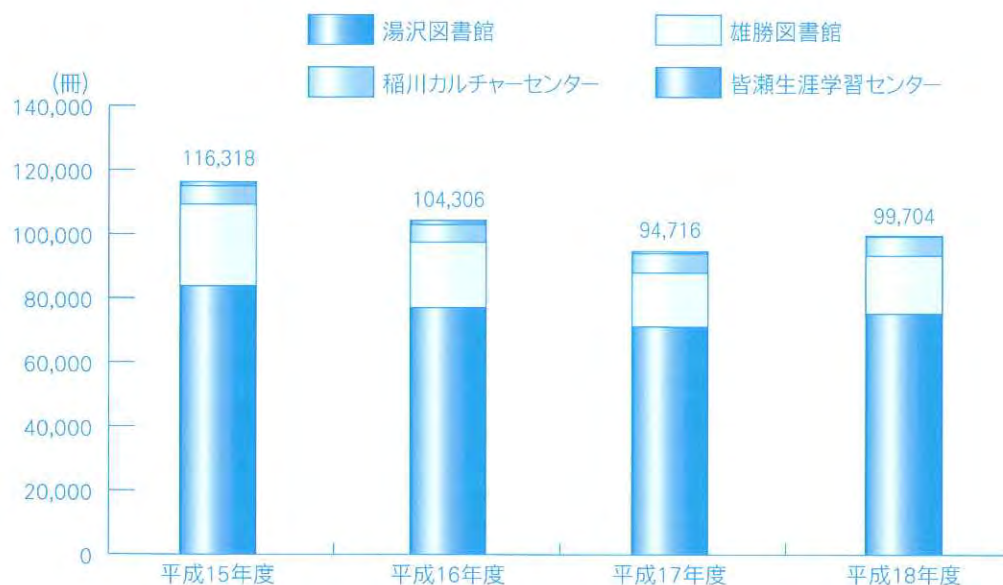
(資料：教育委員会事務局生涯学習課調) 平成18年4月1日現在

単位：件

区 分		国指定	県指定	市指定	計	
有形文化財	建 造 物	重 文 0	2	4	6	
	絵 画	重 文 0	0	8	8	
	彫 刻	重 文 0	7	9	16	
	工 芸 品	国 宝	0	1	12	13
		重 要	重 文 0			
	書 跡・典 籍	重 文 0	0	7	7	
	古 文 書	0	1	19	20	
	考 古 資 料	重 文 0	1	14	15	
歴 史 資 料	重 文 0	0	18	18		
無 形 文 化 財		0	0	0	0	
民 俗	有形民俗文化財	重有民 0	1	5	6	
	無形民俗文化財	重無民 0	0	8	8	
記 念 物	史 跡	特別史跡	0	3	12	16
		史 跡	1			
	天 然 記 念 物	特別天然記念物	0	1	10	12
		天 然 記 念 物	1			
重要伝統的建造物群保存地区		0	0	0	0	
合 計		2	17	126	145	

## 図書館貸し出し冊数の推移

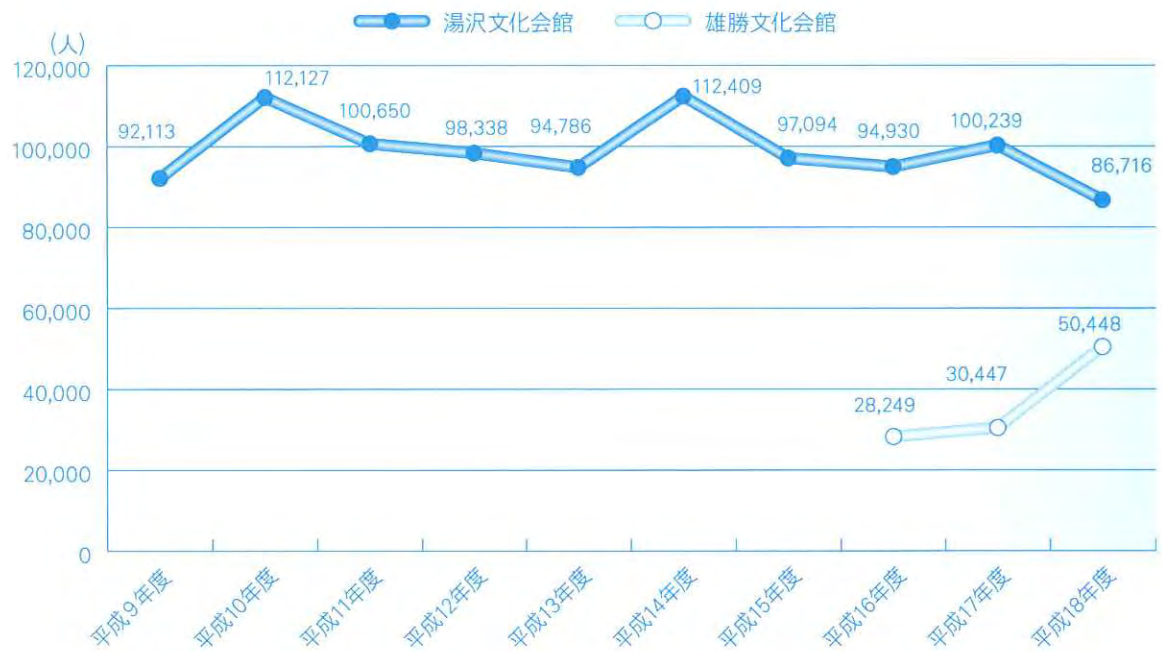
(資料：教育委員会事務局調)





## 文化会館の利用者数の推移

(資料：教育委員会事務局調)



## NPO法人設立状況

(資料：秋田県生活環境文化部県民文化政策課調)

区分	設立団体	累計
平成11年度	1	1
平成12年度	0	1
平成13年度	1	2
平成14年度	5	7
平成15年度	3	10
平成16年度	0	10
平成17年度	0	10
平成18年度	0	10

※主たる事業所の位置が市内の団体

人と自然が輝き、ふるさとの技がさえる  
美しさあふれるまち

## 湯沢市総合振興計画

発行日 平成19年3月  
発行 秋田県湯沢市